

活動名：第2回 gol 杯 U-9 リーグ

日 程：令和元年9月22日（日）

会 場：郡山市片平スポーツ広場

参 加：E3クラス 10名

帯 同：設楽・貝和コーチ

結 果：4位／5チーム

対戦相手： VS 日和田 SSS ●

VS アレグリア B △

VS 柴宮 SSS ○

VS アレグリア A ●

報 告：設楽

アレグリアさんのスタッフの方々と交流があり、このような2カテゴリーが同一会場
で試合ができる機会をいただき、主催者の方々には感謝いたします。また、駐車場の誘
導までお心遣いありがとうございました。

さて、今回のフェスティバルは三年生以下のU-9リーグの招待を受け、10人のエ
ンジョイ3クラスの選手たちと挑みました。このクラスは11名ですのでほぼ全員が参
加でした。

そして、エンジョイ3クラスのメンバーは8人制の試合経験がほぼありません。

そのような状況の中で、守りのポジションが良いか？攻めのポジションが良いかを前
もって確認して、自分の与えられたポジションはどのような動きをしたらよいのかわか
らなく初めは戸惑っていましたが、ミーティングを行い、一戦一戦試合を重ねることに
自分の役割を認識して動き、様々なチャレンジをしてくれました。

そんな初体験の今大会では、やはりほとんどの選手がボールウォッチャー（ボールだ
け見ていて周りが見えない状態）になってしまい、自分のポジションを忘れ、ボールに
寄って行ってしまう。相手を見失いマークを外し、フリーの相手選手にボールが簡単に
渡り、一気に自陣に攻め込まれ味方 GK と一対一の場面を作り失点してしまうパターン
が多々見られました。中でも、集中し過ぎているのかコーチからのアドバイスが全く聞
こえず、自分の世界の中でプレーする選手も多かったと思います。

しかし、試合を重ねるごとに相手に向かって行くとともにからだを入れてボールを奪
い、果敢に相手ゴールへ向かうドリブルなども見られ、5得点を挙げました。失点は1
5点と大量でしたが、そのほとんどはポジショニングの悪さからの失点なので、これか
ら高学年になるにつれて周りを見ることができるようになるので、こんな失点は無くな
り気にすることはありません。

全試合10人の選手が必ず出場し、GK も固定選手がいない中、みんなで担い気持ち
よく引き受けて精いっぱいみんなのためにセーブしてくれたことが嬉しく思います。得

点した時にはみんなで喜ぼうと約束すると、得点後には優勝したかのような盛り上がりを見せてくれて、仲良く仲間とプレーすることの大切さを感じてくれたと思います。

このメンバーで6年生までしっかり練習して、この敗戦の悔しさを最高学年の時にリベンジできればと思います。また、この悔しさを練習で思い出して益々成長してくれることを願っています。

他チームは試合をすることで個々の技術を高めていく活動が主なので、日々の試合経験からポジションを決められた組織的な試合運びに、アーレとしては日々の練習では個々の技術を向上させる練習が中心なので、このような年代では対応できないのは仕方ことです。アーレはチームの勝敗よりも試合に中での個々の戦いで負けないプレーを身につけていきたいと思います。

上級生たちもこの年代では悔しい思いをしてきました。個々の技術力をアップすることで6年生までには相手の組織的な戦いに対応できるようになりますので、個々の勝利から自然とチームの勝利に繋がります。そして決められたポジションでは無いアーレ選手たちは、どのポジションもできるマルチ選手に成長して、中学校でも特色をもった選手として活躍することでしょう。

これからの E3 クラスの選手たち成功が楽しみです。課題もたくさんありますので、他コーチとともに必要な練習をプログラミングして更なる向上を目指していきたいと思いますので、保護者の皆さまは今後ともアーレの活動にご理解とご協力をお願いいたします。

選手たちは今持っているそれぞれの技術を精いっぱい発揮してくれました。まだ自分に足りないことが沢山あることや、もっと練習しなくてならないこともとても感じてくれたと思います。

コーチたちと一緒にこれからも頑張っていきましょう！

最後に、保護者の方々には、送迎や子供たちのあたたかい応援をいただきありがとうございました。また、大会関係者の皆様、ご招待をいただき、ありがとうございました。また、交流をよろしくお願いいたします。



コーチ：設楽





